

地域包括支援センターだより  
地域包括支援センターでは  
どんな支援をしてもらえるの？

地域包括支援センターでは、保健師（看護師）、社会福祉士、主任ケアマネージャーの3種の専門家が連携しながら、地域で暮らす高齢者とその家族を支援します。

何でも相談してください！  
【総合相談支援業務】

高齢者やその家族が抱える悩みや心配ごとなどの相談に対応します。介護・保健・医療や福祉のことなど「どこに相談したらいいのかわからない」という場合でも、まずは相談してください。必要に応じて自宅などへの訪問もを行います。

自立した生活ができるよう支援します！  
【介護予防ケアマネジメント業務】

支援や介護が必要となる恐れが高い高齢者が、自立した生活を続けられるよう、介護予防事業の利用を支援します。

皆さんの権利を守ります！  
【権利擁護業務】

高齢者虐待や消費者トラブルを早期に発見したり、成年後見制度の紹介などを行います。

さまざまな方面から皆さんを  
支えます！  
【包括的・継続的  
ケアマネジメント支援業務】

高齢になっても暮らしやすい地域にするために、また、地域の多様な社会資源を活用できるように、さまざまな機関や団体と連携し、ネットワークの構築を図ります。

地域包括支援センターは  
「認知症相談センター」でもあります

認知症は誰にでも起こりうる病気です。1人で悩まず早めに相談してください。

《申込み・問合せ・相談窓口》居住地域の地域包括支援センターに相談してください。

名称	担当地域	住所	電話番号
豊岡地域包括支援センター	豊岡	立野町12-12	24-2409
城崎・竹野地域包括支援センター	城崎・港	城崎町湯島625-9	32-4599
〃 (竹野分室)	竹野	竹野町須谷1478	47-1425
日高地域包括支援センター	日高	日高町祢布891-2	42-0158
出石・但東地域包括支援センター	出石	出石町福住1302	52-7015
〃 (但東分室)	但東	但東町出合433-1	54-0515

※地域ごとに地域包括支援センターが設置されています。

「避難行動要援護者」「情報伝達等要援護者」の登録

災害時などに支援が必要な皆さんへ

市では、災害時に情報提供や避難支援を必要とする「避難行動要援護者」と「情報伝達等要援護者」の名簿登録を行い、避難支援等関係者（地域で避難支援に携わる方）に提供しています。

登録を希望する方は、申出書を提出してください。

区分	避難行動要援護者	情報伝達等要援護者
対象	高齢者等のみの世帯または単身の世帯で、次のいずれかに該当 ①要介護3～5の方 ②身体障害者手帳1級または2級の方 ③療育手帳A判定の方 ④精神保健福祉手帳1級の方 ⑤災害時等の避難行動に特別な配慮や支援が必要な方でその旨を申し出た方	災害時に情報提供などの支援を希望する方で、次のいずれかに該当 ①要介護3～5の方 ②身体障害者手帳1級または2級の方 ③療育手帳A判定の方 ④精神保健福祉手帳1級の方 ⑤65歳以上だけの世帯の方 ⑥市長が特に必要と認める方
支援内容	平常時の見守り、災害時の情報提供、避難誘導、避難支援	平常時の見守り、災害時の情報提供

※情報伝達等要援護者は、以前は同居家族がある場合は対象外としていましたが、対象要件に該当していれば登録できます。

《申込み・問合せ》社会福祉課 ☎24-7032 または 各振興局市民福祉課

## 認知症高齢者等見守り・SOSネット ワーク事業

《申込み・問合せ》 高年介護課  
☎ 29-0055 FAX 29-3144

認知症高齢者等見守り・SOS  
ネットワーク事業を知って  
いますか？

認知症などの病気により、  
外出した際に道に迷ってしま  
うなど、行方不明になる可能  
性のある方などを、関係機関  
やネットワーク協力機関、そ  
して住民の皆さんと連携し、

日ごろから地域で見守りを行  
う仕組みです。行方不明にな  
った場合に、速やかに捜索活  
動を開始し早期発見につなげ  
ます。

**まずは事前登録をしましょう**  
行方不明の恐れのある高齢  
者などの家族には、事前登録  
をお勧めします。

○市内に居住するおおむね65  
歳以上の人で、認知症など  
で行方不明になる心配のあ  
る人の身体的特徴、緊急連  
絡先、写真などの情報を事  
前登録します。

○登録された方には「登録番

号付き反射ステッカー」を  
配付しますので、登録者の  
靴や持ち物などに貼り付け  
てください。捜索の際に目  
印になり、身元確認が容易  
になります。



登録番号付き反射ステッカー

○事前登録情報は、市（高年  
介護課・豊岡消防署）と豊  
岡南警察署、豊岡北警察署  
で共有するため、スムーズ  
な捜索活動につながります。

○必要に応じて地域包括支援  
センター、見守り・SOS  
ネットワーク構成員に協力  
を求め、登録者一人一人の  
見守り体制を作ります。

### 豊岡市認知症フォーラム 開催

▼日時 8月17日（土）午後  
1時30分～4時（開場午後  
1時）

▼場所 豊岡市民プラザほ  
つとステージ

▼内容 特別講演「みんなで  
防ぎ、地域で支える認知  
症」、意見交換、認知症の  
方の服薬管理に関する情  
報提供、絵本の読み聞かせ  
ボランティアの活動紹介

▼講師 東京都健康長寿医  
療センター研究所・社会参  
加と地域保健研究チーム  
研究部長 藤原佳典さん

▼意見交換 藤原佳典さん、  
豊岡病院認知症疾患医療  
センター長・高石俊一さ  
ん、たじま医療生活協同  
組合ろっぼう診療所長・  
千葉義幸さん（認知症サポ  
ート医）

▼申込み 8月14日（水）まで  
に、氏名・住所・電話番号を、  
ファクスまたは電話



### 第2回 快適な夏

地球温暖化を防止するため、  
身近な環境問題と家庭でできる  
エコ活動を紹介いたします。  
《問合せ》 コウノトリ共生課  
☎ 21-9017

**日本らしい工夫で夏を快適に**  
開放的な縁側に、外をつな  
ぐ引戸。そして、多数の窓。  
景色を愛する日本の家づくり  
の特徴です。

実はこの「窓」、家の中で一  
番の「熱の出入口」なんです！  
窓からの熱流入対策にお勧め  
なのは、外付けすだれ等によ  
り「日陰を作る」こと。上から  
差す夏の太陽光を遮るために  
南面は斜めに、西面は強い西  
日を遮る垂直なものを取り付  
けましょう。

### 空気の出入口

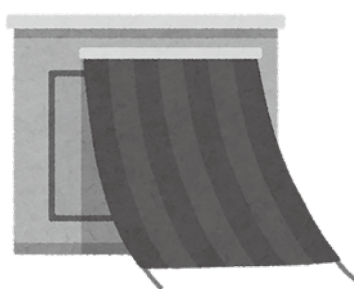
すでに家の中が暑くなって  
しまったなら、空気の入口と  
出口を作りましょう。高い温  
度の空気は上昇するので、高  
い位置の窓を開けて熱を逃が  
し、1階北側の窓などから低  
い温度の空気を取り入れるの  
が理想です。防犯上や雨の心  
配がなければ、夜に開放して

家の中を冷やすのも良いかも  
しれません。  
夏の風物詩・風鈴も使えば、  
音色で涼を感じさせてくれま  
すよ。

### 身体の中から

身体が熱いなら、ウリ科の  
野菜・果物を。身体から熱を  
取ってくれます。ちなみにウ  
リ科の野菜の保存適温は約7  
℃。水の冷たさだけで保存が  
できます。夏の食卓にいかが  
でしょうか。

（文 暮らしのエコをすすめ  
る但馬の会）



2~3

今月のイチオシ

4~5

市政ニュース

6~23

クローズアップ  
豊岡

24~31

くらしの情報

32~33

保健行事

34~35

つどいの広場・  
図書館

36~37

主な相談・  
主な行事